

第 10 回(平成 28 年度第 4 回) 環境振動予測解析小委員会議事録

A. 日時 2016 年 10 月 25 日(火) 17:30~19:50

B. 場所 (一社)日本建築学会 建築会館 306 会議室

C. 出席者(敬称略) 主査 他 7 名

D. 提出資料

No.10-0 環境振動予測解析小委員会(第 10 回) 議題

No.10-1 第 9 回(平成 28 年度第 3 回) 環境振動予測解析小委員会 議事録(案)

No.10-2-1 環境振動運営委員会 2016 年度第 3 回 議事録(案)

No.10-2-2 環境振動シンポジウム検討 WG 第 2 回 議事録(案)

No.10-2-3 2017 年度 委員会活動計画案

No.10-3-1~8 ブラインド解析の各委員からの報告資料

No.10-4-1 ブラインド解析 解析条件・要因一覧表

No.10-4-2 ブラインド解析 アクセラランス結果の重ね合わせ

No.10-5-1 大学での測定内容

E. 審議事項

1. 前回議事録: No.10-1

・一部修正(日付の訂正、部分的な文言の追加など)の上、承認された。

2. 環境振動運営委員会より: No.10-2-1~No.10-2-3

・主査より、10/3 に開催された運営委員会等の内容について説明があった。

3. ブラインド解析(事例 1): No.10-3-1~No.10-5-1

・資料をもとに、ブラインド解析を実施した全委員より結果について報告し、意見交換を実施した。

⇒解析手法は、ほとんどの委員が有限要素法

⇒1 次固有振動数は、解析結果が 7.6~12.1Hz、測定結果は約 10Hz

⇒加振力についても、委員によってかなり異なり、その結果としての居住性能評価における知覚確率も、V-10~V-90 とばらつきが大きくなっている(測定結果は V-30)

4. 次回の議題、宿題

F. 次回予定

2016 年 12 月 20 日(火)17:30~ 建築会館会議室

以上